

	氏名
小学校 4 年	

なるほど! ワクワクながの

ながのご縁を  信都・長野市

私たちがくらす「長野市」のことを再発見する「なるほど! ワクワクながの」第4号です。

全国でもめずらしい冬の花火大会「長野えびす講煙火大会」

「長野えびす講煙火大会」は、毎年11月23日に開かれる花火大会です。みなさんの中にも、きっとこの日に打ち上げられた花火を見たことがある人や、毎年、楽しみにしていて、見物に出かける人がいると思います。花火大会の多くは夏に行われるので、冬に開かれる花火大会はめずらしく、この花火を見るために、毎年、全国からもたくさんの方が長野市を訪れています。冬のすき通った空気おとすの夜空にかがやく花火は、とても美しいですね。



(写真提供：長野商工会議所)

音楽に合わせて打ちあげられる「ミュージックスターマイン」は、すごいはく力です。



どうして冬に花火大会があるのかな

長野のえびす講は、西宮神社のお祭りで、11月18日から20日にかけて、商売はんじょうや豊作を願う人たちで、とてもにぎやかに行われます。

昔は、このえびす講に合わせ、お店では大売出しを行い、たくさんの方が買い物にきました。こうした中、明治32年(1899年)、町の人たちが「長野市大煙火大会」と名付け、えびす講をにぎやかにしようと、朝から夜までたくさんの花火を打ち上げました。同時に全市のお店で大売出しをすると、たくさんの方でにぎわいました。それ以来、えびす講にあわせ花火を打ち上げることになりました。このことが今も受けつがれ、毎年、花火が打ち上げられています。

長野市は今年で120周年! 長野市の歴史を知ろう!



Q1

今年度(平成29年)の大会で打ち上げられた花火は、約何発でしょう。次の①～③の中から選びましょう。

① 約 5000 発 ② 約 1 万 発 ③ 約 1 万 3 千 発

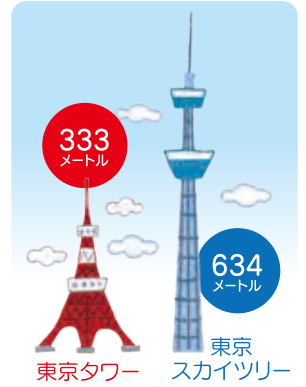
答えはうらの下に

長野市の夜空を見上げて、星空観察を楽しんでみよう！



私たちがくらす長野市は、面積がおよそ835km²で、県内で2番目に大きな市町村です。また、長野市全体の面積のうち、山林や原野、池沼が半分をこえています。長野市の標高は、一番低い場所が327.4m(豊野地区)で、一番高い場所が2,353m(高妻山)です。その差は、なんと2,000mをこえています。

また、長野市にある長野県庁は、全国で一番高い場所にある都道府県庁です。長野市役所の標高は362.49mで、「東京タワー」より高くなっていて、支所の中では、戸隠支所の標高が、908.23mで最も高く「東京スカイツリー」をはるかにこえています。このように、長野市は、自然が豊かな上に、「たて・横」に広く、「高さ」の差も大きいため、空気がすんでいて、明かりの少ない場所では、満天の星空を観察することができます。



長野市で星の学習や星空を観察するには

その1 プラネタリウムで星を観る

長野市八幡原の理科教育センターには、ドームの直径12m、座席数91席のプラネタリウムがあります。これだけ大きなプラネタリウムは、長野県内でも数えるほどしかありません。学校の授業でも、このプラネタリウムを使って月や星の学習をすることができます。また、毎週土日、祝日、夏休みと冬休みには、プラネタリウムを公開しています。土曜日は小中学生は無料です。



その2 市立博物館の望遠鏡で観察する

くわしくは、[長野市立博物館](#)

毎月第4土曜日の夜、晴れていれば、直径40センチの大きな望遠鏡で星の観察ができます。プラネタリウムを見た後に、実際の星空の観察ができるのでとてもわかりやすいです。



その3 星がよく見える所へ行き、星空をながめる

長野市内で標高が高い場所ではたくさんの星が見えますが、街中でも明かりが少ない場所へ行くと、意外なほど星がよく見えます。市内で星空観察の“おすすめスポット”と言えば、戸隠高原の鏡池周辺、大岡温泉周辺、松代皆神山などがあります。機会があればこうした場所で星の観察をしてみるといいでしょう。

星や星座に関するクイズに挑戦！



Q2

12月になるとオリオン座が見えるようになります。夜(9時から10時くらい)に探してみると、長野市内からはどの方向に見えるでしょう？

- ① 菅平の上(東の方) ② 飯縄山の上(北の方) ③ 北アルプスの上(西の方)

Q3

星座の中には、「ペガサス座」のように、想像上の動物の星座もあります。では、実際に“長野市でも見ることができる動物”の名前がついた星座はどれでしょう？

- ① カモシカ座 ② タヌキ座 ③ トカゲ座



答えは下に

次回の「なるほどワクワクながの」は1月中旬発行予定です。

答え Q1② Q2① Q3③